

### 千葉市議会議員 (花見川区)

# だんぎ 和彦

会派視察・小倉競輪場 (北九州メディアドーム) にて



## 2018年 戌年 本年もよろしくお願いいたします。



今年の干支である「戌戌 (つちのえいぬ)」には様々な解釈があるようですが、十干の戌は「茂」という字に通じており、植物が絶頂の状態にある繁栄の意味であり、十二支の戌は「滅 (ほろぶ)」の意味がありますが、実を結んだ草木がいったん枯れ、新しい芽吹きへと生命が繋がっていく、バトンタッチの意味を持っているとの解釈があると伺っております。

繫げてみますと、2018年は「成熟を終えひとつの区切りを迎える年でもあり、今まで積み上げてきたことを収穫し終え、枯れたものや終わったものをきちんと整理し、新しい始まりに向けて準備を整える年」と、解釈できるのではないかと思います。2017年9月の「脱・財政危機」宣言の解除による新たな歩み、来年4月に予定されている統一地方選挙、幕張メッセも会場となる「2020年東京オリンピック・パラリンピック」他にも、千葉市にとって新しい始まりに向けた準備が必要となってくるのではと考えます。

また、陰陽五行説に照らし合わせると、戌も戌も「土の陽」で「比和」と言い同じ気が重なるため、良いことはより良く、悪いことはより悪くなる、「良くも悪くも物事がはっきりする。」と言った意味もあるそうで、取捨選択により物事を明確に定めることも必要になってくるのではとも感じます。

本年は、千葉市にとっても私自身にとっても大事な準備の年となると思いますが、二元代表制を担う議会の一員として、市民・区民の皆様からのご意見・ご要望にお答えできるよう、千葉市のさらなる発展に寄与していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします！

## 被災地復興に向けて

平成30年1月30日(火) 会派視察で熊本空港から熊本市に向かう行程で、熊本地震により被害の大きかった「益城町役場仮設庁舎」に立ち寄りましたが、近くには仮設住宅も多く立ち並び、復興に向けてはもう少し時間がかかると感じました。

今後も、被災地復興に向けた活動を続けていくとともに、その経験を千葉市の防災・減災に活かしていく所存です。 益城町役場仮設庁舎



## 千葉市の未来に向けて(夜の経済・文化活動の振興について)



### 千葉みなとのライブハウスにて

昨年の第4回定例会、一般質問において「ナイトカルチャー・ナイトエコノミー振興による都市活力の向上について」取り上げましたが、その後、新聞等の各メディアでも取り上げられております。

一般質問の中でも触れましたが、訪日外国人観光客の日本旅行で不満だった点について「ナイトライフ体験」が上位にランクされており、裏を返せば、夜間の観光にニーズがあると考えられると同時に、観光消費額増加に向けての取り組みは重要な課題であると思われま

す。現在、訪日外国人旅行者の消費は、家電や化粧品などの購入といった「モノ消費」から、観光地での体験を楽しむ「コト消費」に移行していると言われており、夜の娯楽といった「夜間観光」は、特に訪日客に需要があるとみられ、2020年東京オリ・パラの競技会場となる千葉市においても、訪日外国人観光客をお迎えするにあたって、夜の経済・文化活動の振興とともに、施設や交通機関等の課題解決、治安や風紀を守るための環境整備等が急務となるのではないのでしょうか。

また、この日の一般質問で、消防局の「救急業務推進への取り組みと人材育成等の体制整備について」で、女性活躍推進について取り上げましたが、総務省消防庁においては女性消防士を増やすため、採用が進んでいる消防本部の人事担当者をアドバイザーとして自治体に派遣する制度を始め、千葉市においても女性消防士を積極採用する方針を実施するとのことで、質問で課題として触れた施設等の環境整備にも取り組んでいるとのことです。

## 羽田空港～千葉みなとの海上交通アクセス構築について

2020年東京オリンピック・パラリンピックを迎えるにあたり、訪日外国人旅行者の更なる増加が見込まれる中、旅行ニーズが多様化するとともに、外国人旅行者の受入環境整備が求められており、国土交通省関東運輸局では、関東地方整備局や千葉市等関係機関と連携し、羽田空港から入国した外国人に対して、二次交通としての海上交通を定着させることを目的に、千葉港千葉中央地区との海上交通アクセスを構築し、二次交通としての機能だけでなく、船内外での体験型イベントを行うことで、移動時間も観光を楽しめるような、東京湾クルーズの可能性を検証する、旅客船の運航や受入環境の実証実験を行っております。

イベントの内容は、「インバウンド忍者、参上！」として、外国人に人気のある忍者をテーマとした、水陸一体の体験プログラムを実施することによって、羽田空港～千葉みなと間の移動時間も観光を楽しんでいただくことを目的としており、海上交通が定着すれば千葉みなとを中心に海からの賑わい創出、訪日外国人観光客の取り込み等、本市にとっても経済効果等が見込めるのではないかと期待するところです。

### 千葉みなと 棧橋



## 花見川区の諸問題について

皆様の地域で「困ったこと」や「こうして欲しいこと」がございましたら、ぜひご連絡ください。議会やレポート等で「花見川区の諸問題」として検討させていただきます。一緒に考えましょう！  
市民の皆様からのご意見・ご相談・お問い合わせをお待ちしております。

### だんぎ和彦事務所

TEL : 043-258-0958 FAX : 043-286-9312

携帯 : 090-2325-3683

E-mail : dangi.s@coda.ocn.ne.jp



花見川少年野球クラブもちつき大会